

2013年6月

日本小児循環器学会専門医修練施設・修練施設群
代表指導責任者 各位

特定非営利活動法人日本小児循環器学会
理事長 中西 敏雄
専門医制度委員会 委員長 富田 英
カリキュラム委員会 委員長 檜垣 高史

修練施設・修練施設群 年次報告書（2012年分）提出のご案内

拝啓、時下益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。
常日頃、学会の活動にご理解とご協力を賜り、篤く御礼申し上げます。

さて、日本小児循環器学会専門医制度規則施行細則第21条、2,3により、修練施設指導責任者・施設群代表指導責任者は、修練施設または施設群の施設状況、診療実績について年次報告書を提出することが義務付けられております。施設情報、診療実績（年間入院数、心エコー図検査件数、トレッドミル検査数、ホルター心電図検査数、心カテ検査・治療件数など）、指導状況（専門医・暫定指導医数、修練医数、症例検討会の記録など）が必要となります。つきましては、2012年次（2012年1月1日～2012年12月31日）の年次報告をお願い致します。Webサイトにてご回答をお願い致します。年次報告をご提出していただくことによって、更新申請時の手続きが簡略化されます。各修練施設、修練施設群における提出書類については、別途郵送にても案内致しますので、ご確認ください。

修練施設におかれましては、
専門医修練施設年次報告書(2012-1)<https://research.medical-tribune.co.jp/a.php?e=257WD>
修練施設群におかれましては、
専門医修練施設群まとめ年次報告書(2012-2)<https://research.medical-tribune.co.jp/a.php?e=agvic>
専門医修練施設群内修練施設年次報告(2012-3)<https://research.medical-tribune.co.jp/a.php?e=Tc2Ut>

提出期限は、2013年8月31日です。

また、2011年次（2011年1月1日～2011年12月31日）の年次報告の提出を併せて行う施設は下記より報告をお願い致します。

修練施設におかれましては、
専門医修練施設年次報告書(2011-1) <https://research.medical-tribune.co.jp/a.php?e=xQANB>
修練施設群におかれましては、
専門医修練施設群まとめ年次報告書(2011-2)
<https://research.medical-tribune.co.jp/a.php?e=w7GH5>
専門医修練施設群内修練施設年次報告書(2011-3)
<https://research.medical-tribune.co.jp/a.php?e=mrXGB>

敬具